



御手洗池(1/27)

# 生態園 NEWS Letter

No178

2019/2

NPO 法人

茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会事務局

Tel/Fax : 045 - 945 - 0816

E-mail [seitaie@ybb.ne.jp](mailto:seitaie@ybb.ne.jp)

URL <https://www.seitaie.com/>



＜春の気配＞ フキ



ハンノキ



カジイチゴ



ウグイスカグラ (2/10)



① クロスジホソサジョコバイ (1/11)



② イチモジフナミシャク♀, 1/16



③ イチモジフナミシャク♂ (1/7)



④ ムラサキツバメ (1/7)

## 〇〇〇水辺のいきもの〇〇〇 ブルーギル

北米原産の魚で、繁殖力が高く、水生昆虫や小魚への食害が懸念されている。生態園では過去に完全駆除したが、最近再び確認され始めたため、駆除活動をしている。



- ① 冬場、ヤツデの葉裏でよく目にします。長くスプーンのように見えることからこの名がついています
- ②③ 真冬に成虫で活動するフユシャクと呼ばれているシャクガの一種です。オスは普通に飛ぶことができますが、メスは翅(はね)が退化して“小さいか全く無く”飛ぶことができません。
- ④ 成虫で越冬します。暖かい日には翅を広げて日光浴し、紫色の美しい紋を見せてくれます。

昆虫: 山村靖男

## 今月の花

### 真冬の生態園

静かな里山の景色です。あたたかな日差しの際は、日向ぼこしたい気持ち。冷たい風の時は冬枯れの自然の姿を身近に見られます。

例年と少し違うのは、野鳥が非常に少ないです。今頃は餌になって残っていないはずのマンリョウの実。ことしは赤々とあちこちにあります。

もう一つ、真冬にも必ず残るヤマコウバシの葉があります。この木は常緑樹と共に寒風に耐え、未だ未だ落ちません。今は受験シーズン。この落ちない葉がお守りになるそうです。

うれしい春は待ち遠しいですが、ウグイスカグラの花はちらほらと咲いています。枯木のような枝に薄桃色の小さなラッパ状です。園路をゆっくり、左右気にして歩くと「あっ咲いている」と出会えます。

寒さの中でも待ちきれずに青々と茂らせている葉もあります。この野草のクサノオウは黄色の4弁の花が咲きます。

生態園の生き物は皆、頑張ってます。人間も負けずにいきましょう！春は来ます！

秋元 邦枝



マンリョウ



ヤマコウバシ



クサノオウ(ソウ)

2月これからみられる果実 花:ウグイスカグラ, ハンノキ 実:ノシラン, マンリョウ